

Eastspring Asia Now

Vol.30 インドの州選挙から見るモディ政権への信任

eastspring
investments

モディ首相率いるインド人民党（BJP）の獲得議席数に注目が集まる

カルナタカ州選挙はBJPが第1党に躍進

5月12日、インド南部カルナタカ州にて地方選挙の投票が行われ、15日に開票が行われました。モディ首相率いる国政与党のインド人民党（以下、BJP）が、これまで同州の政権を担っていたインド国民会議派（以下、INC）の議席数を上回る104議席を獲得し、第1党となりました。ただし、同州全議席225議席の過半数である113議席には及ばなかったため、INCと第3党であるジャナタ・ダル（世俗派）との連立政権となりました。

同州の選挙が注目された理由

①州都であるベンガルールはITの中心地、若者に支持

カルナタカ州はインドの人口の約5%*を占め、デカン高原にかかることから標高が高く、珈琲や紅茶の生産地として有名です。州都であるベンガルールはインドの第5の都市であり、近年は国内外のコールセンターや多くのIT関連企業を擁していることから「インドのシリコンバレー」とも呼ばれ、目覚ましい発展を遂げています。豊富な若年人口を抱える同州でのBJPの躍進は、若手有権者層の支持獲得を意味します。

*出所：インド中央統計局

②2019年の国政（下院）選挙の前哨戦

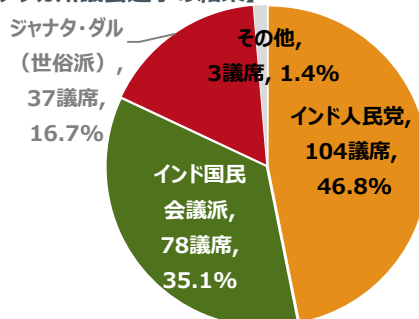
モディ政権は2014年に誕生し、任期満了となる来年5月までに国政選挙である下院総選挙が実施される予定です。したがって、各州議会選挙は国政選挙を控えてBJPへの信任をはかるものと捉えられています。2017年の州選挙では、インド最大の人口を誇るウッタル・プラデーシュ州やモディ首相の出身地であるグジャラート州などでBJPは勝利を収めました。2018年もすでにカルナタカ州を含め4州で州選挙が行われ、BJPが議席数を伸ばしています。

中でも同州は、BJPの政治基盤が弱いとされる南部5州のひとつであり、第一党となったことには大きな意義があると考えられています。

今後の選挙予定

今年後半にかけても、右表にあるように4つの州で選挙が予定されています。ミゾラム州以外の3州では、すでにBJPが政権を担っていますが、次の選挙においてさらに議席数を獲得できるかどうか注目が集まります。

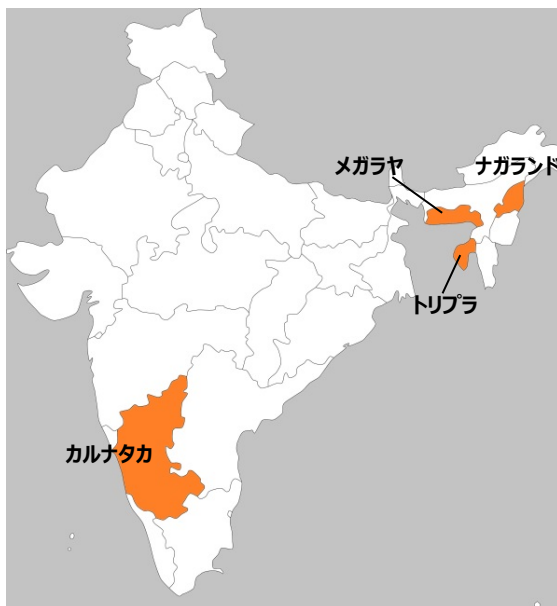
【カルナタカ州議会選挙の結果】



※5月15日に開票が行われたのは222議席分。

出所：ELECTION COMMISSION OF INDIAのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

【今年前半に選挙が行われた州】



【予定されている選挙】

選挙時期	選挙が予定されている州	政権
2018年 後半	チャットティスガル州	BJP
	マディヤ・プラデーシュ州	BJP
	ミゾラム州	INC
	ラジャスタン州	BJP

出所：ELECTION COMMISSION OF INDIAのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

180524 (02)

英国ブルーデンシャル・グループ